県政みたまま



日本共産党 私の主張や取り組みをご報告し 発行 県議会議員)ます。 Ш

徳島県板野郡 板野町犬伏字

〇八八(六七二)五八七五 なんでもお気軽にご相談を

大坪 78-1 Tel 672-5875



教育〜教育者がウソはいけない〜

私 似の主張「

(1) すべきです。 な管理や競争主義を見直 2 調査を実施すべきです。 ちんとした未履修の実態 いじめ根絶へ、 信頼回復のため、 過度

ない」といいはって調査 てい 立高校の履修も 卒業生や教師自 る のに、 「未履: ň 一身が県 を知 修 ば つ

当に子供のためを考える 者が嘘をついたら信頼を 対策をとるべきです。 なら、 失う」(現役高 を怠ったことが、「教育 いじめの報告件数も当 批判されました。 正直に事実を認め 校教師 本

度で、 教育が子供達にストレス 初は、 ていました。 過度な管理 実態からかけ離 学校総数の半分程 • 競争主義

を与え、

は隠されるでしょう。 臭いものにフタでは、 益々不都合な事

取り 組み

らかにさせました。 が検証できるよう、 を提出させまし ている履修状況の調 から教育委員会に出され じめ報告数 平成18年度上半 未履修の 存在を第三 の急増 を明 期 0)

校評価などして格差をつ ければ、 何も解決しませんが、 原因にもなっています。 いじめや自殺の

福祉|~障害者苦しむ「支援法」 ς

私の主張

(1)

応益負担を撤回し、

障すべきです。 障害者の生きる権利を保

(2) すべきです。 用者への支援制度を拡充 県単独でも施設や利

を送るために不可欠なの 化的な最低限度の生活 憲法が掲げる「健康で文 障害者が健常者同様、 障害者福祉です。

害者自立支援法」の考え 益を受けたかのように、 方は根本的に誤りです。 - 受益者負担」をとる 「障 それを、 負担増で、 何か特別な利 利用回数を

> 単独でも従来の福祉の きています。 減らしたり、施設が減収 で職員を減らす事態が起 国がやらない分は、 水 県

取り組み

準を守るべきです。

とメールで通知したこと の県の補助金を廃止する 県が、 小規模作業所



小規模作業所を視察しました

を知り、 ました。 補助 直ちに撤回を要 金の継続を求め

めに、

県単独補助金

拡

充を要求しま

じた。

調

用者の負担を軽減するた 代表質問では、

施設利 査を実施しました。 施設へのアンケー

屋用 〜少子化招く非正規雇用〜

私の主張

て、 るべきです。 1 大し、結婚の環境を整え 社会的責任の大きい 青年の正規雇用を拡 少子化対策の鍵とし

るべきです。 形態を県が調査し、正規 雇用拡大を強く働きかけ 大企業や誘致企業の雇用

う国の法律自体を改める 労働者は正規雇用するよ 恒常的に働いている

> 大が、 Ł なっています。 増やし、 厚 青年の非正規雇用 生労働省の分析 結婚しない青年を 一少子化の主因に 拡 で

が、 め ました。 派遣を可能にしたこと 加わって規制緩和 自民・公明に民主まで 製造業にまで労働者 非正 規雇用を拡大 を 進

取り 組み

で派遣を請負と偽装して 光洋シーリングテクノ 雇

用拡大対策を求め

る意

連帯。 用 ました。 を働きかけるよう求 た問題で、 県が企業に 労働 直 組 接雇 合に

闘 直 があった問題では <u>|</u>接雇用 た。 て、 で直 両 厚生労働省本省に 「社では、 接 の指導を求めま 経用が 政 府 ?すすみ 組合 に 正 上京 規 O

光洋シーリングテクノ社からの 聞き取り調査

見書を提出するよう提案 実現しました。

一 ト 大 ム ダ **= 鉄道高架** • 流域下水~

古

蓻

する

0)

は

時

無駄遣いです。

取

ŋ

組

み

立がりな

のに巨大事業に

私 0) 主 張

亜化学で同様

0)

申

(2) 化槽方式にすべきです。 は中止すべきです。 金を費やす鉄道高架計 (1) 効果の割に巨額 流域下水道計画 安価な合併処理浄 |を縮 の税 画

Ł 民は、 平 良くならないでし 500億円で高架に また、 均 です。 り抜けること自 たいして車の流 3 本 下あわせて 閑静 交通事 な住宅 0) 軒 屋駅東 牟 岐 __. 故 地 ょ が 線 時 を車 う。 の住 れは を 間 7

る Ŏ は 明白だからです。

業は、 げても60 ら住民に無料でつけてあ 強引にやるのでし 拒む事業を、 目的なら、 街 個別処理がはるかに 旧吉野川流域下水道事 づくりが鉄道高架の 2200億円です。 合併処理浄化槽な 肝心の住 0億円です。 なぜ知 よう。 事は



二軒屋東地区住民とともに徳島 市に鉄道高架反対の要望書提出

した。 う付帯決議をつけさせ 議会で土地 動と連携。 なと追及しま 地区住民の声 委員会では、 以外の方法も検討するよ 流域下水道事業計 鉄道高架反対 特定交通対策特 这画 県都市計 二軒屋 を無視 た。 整理 Ó 住 画 す 画 東 審 \mathcal{O}

では、 に 見直しを求める住民運 大を要求。 .参加 計 と政策協定しました。 画 [の見直 流域 処理 板 市町 水道 野 を、 槽 町 村管理 長選挙 業2 荊 拡 動

談合~談合に甘い姿勢でいいのか~

私 0) 主張

(1) **(2**) すべきです。 参加可能な業者数を増や 政治家の職員への働 談合根絶へ、 入札に

公表すべきです。 きかけは、きちんと記録

談合の各当事者が告白し 率でも、もうけは出ると、 では、 ています。 北 わせる犯罪です。 談合は、 岡 組などの談合事件 7割~8割の落札 無駄に税 金を

ながら、 公契約条例」 わ寄せさせない 請けや建設労働 公正に競争させ を `仕組 作 り 2

るべきです。

参加者を少なくする は 存しています。 飯泉知事 をつけて、 一般競争入札な 0) 制 談合を温 度 めに 改 革

よう、 度にすべきです。 緩和し、 以上が参加できる入 札参加業者の 話し合いが困難 長野県のように入 最低でも 地域 変件を 4 に 0 社 なる 制

県職員 す。 していますが、 政治家の 治家が逮捕されてい 公共事業の口ききで政 県議など政治家から 公表すべきです。 への働きかけは、 働きかけ 長野や高知では 徳島県は を記録

> もありません。 度になっています。 結局 形だけ :の記録 0

取 ŋ 組み

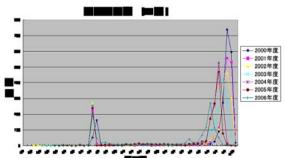
件でも、 き、 となって「刑事確定記録 実施を一貫して要求。 汚職 元 今回 知事 問題調 私自身が請求人 の北岡組談合 汚職事件に 査団! 提言 続 事 0)

働 は、 めて、 2 まん延している事実を認 を入手しました。 公益通報制度では、 取るよう要求しまし 証言 きかけは記録するル 働 弁護士へ 入札制度以外でも、 威圧的な言動を伴 きかけ記録制 実効ある防 に基づき、 の窓口委託、 止策を 談 生々 た。 合 (1) が





北岡組談合事件の供述調書を示して議論



徳島県工事落札率分布は、異常な二極化

補助を廃止すべきです。

(2)

徳島化製への3億円

廃止すべきです。

た同和対策特別事業は、

ていました。

差別根絶のためにも、

県単独事業は

た。昨年11月議会では、 県職員の氏名と再就職先 公表等を実現させまし

③天下り問題では、

同和~特別対策フ事業廃止へ~

勢をただしました。 と暴露し、 企業関係者が入っている 知事の後援会役員に談合 知事の政治姿

は、 弁。その後決定しました。 7事業を廃止すると答 の代表質問にたいし、

するべきです。 役割を終えた事業は廃止

徳島化製への毎年3億

(1)

歴史的に役割を終え

私の主張

税命~不公平な庶民大増税~

私の主張

は、 1 策をとるべきです。 反対し、各種の負担軽減 十分配慮すべきです。 滞納整理にあたって 県として庶民増税に 人権侵害しないよう

地域の生活環境は改善さ

同

.和特別対策の結果、

別対策は逆差別を生むか

れました。これ以上の特

2

らと、国は廃止したのに、

別控除廃止▽年金控除の 4 年以来▽配偶者特

0

円の補助金は、 ない、異常なものです。 全国に例

取り組み

のは当然です。

06年11月議会の私 県単独同和特別対策 県

ぎ、 税・住民税の増税が相次 税が完全廃止です。 縮小▽老年者控除の廃止 >定率減税半減と、 07年からは定率減 所得

引き上げや介護保険引き も議論されています。 です。今後、消費税増税 上げともあわせて三重苦 その一方で、大企業の 特に高齢者は、 医療費

心頭の国民が増えている というのですから、 減税はさらに拡大しよう 怒り

ます。 ろか、「滞納整理機構」 化することに腐心してい し押さえなどで徴収を強 設立の音頭をとって、 お年寄りの負担軽減どこ これにたいして県は、

すべきです。 に悪質な事例だけに限定 差し押さえなどは、 真



重税反対のデモ行進に参加

私の主張

(1)

不法投棄や乱開発を

許さず、もっと厳しい

勢で対応すべきです。

取 ŋ 組 み

る制

度の創設も要求しま

町村を、

県が支援す

要請しました。 人住民税の負担軽 党県議 高齢者世帯 団として、 減 県に 策を Ò 個 した。

求めました。 をおこさないよう、 生活を破壊する人権侵害 強引な滞納徴収に により 強く

住民の負担軽減策をと 環境 ~「臭いものにフタ」ではだめ~

にフタ」の姿勢です。 ボーリング調査を嫌うな 業者が土をかぶせたら 法を厳しく運用すること 業廃棄物の不法投棄は、 しかし県は、いったん 県下各地のゴミや産 文字通り「臭いもの 被害を減らせます。

> 看板が泣いています 環境首都とくしま」

> > 0)

取り 組み

投棄現場を調査し、 投棄、勝浦町や小松島市、 谷の焼却炉、 多美農園汚泥、 対応を求めてきました。 **〔北島東邦テナックス汚** 県下各地の廃棄物不法 市場の鶏糞、 上八万不法 脇町 井川の

鳴門市板東谷の残土処理 題 など)

玉 災害防止や公害対策で業 題では、 がる山林の無許可開発問 の許可制にするなど、 者と話し合いました。 でも厳しい内容にする 徳島県生活環境条例に 板野町と鳴門市にまた 残土処理を知事 住民と連携し、

防災 「死者ゼロ」本気でやれ~

よう求め実現しました。

私の主張

2 標をはっきりさせ、 1 かるべきです。 など、補助金の拡充をは 得者や高齢者への上乗せ 河川改修の予算や県 住宅耐震化の数値目 低所

> 業の予算を思い切って拡 単独急傾斜地崩壊対策事 充すべきです。

きる淀川流域委員会方式 等な立場で議論に参加で 3 整備について、 第十堰を含めた河川 第十堰可動化は断念 住民が 対

という甘い対応に終始。 形を整えさせて事後承認 森林の無許可開発も、 違反業者を罰しない

東邦テナック 現場で(北島

(北島町)

ス汚泥の掘削調査

を導入するべきです。

半は、 前 耐震改修が必要です。 達成には、 ても、 9万戸あり、建替を除 死でした。昭和56年以 で死者ゼロという目標 阪 の木造住宅は県下に |神大震災の死者の大 知事の言う5年間 建物倒壊による圧 年間4千戸 O0

微々たるものです。 標を示しません。 る」とごまかし、 からの要望には百%応え ところが、県は数値 。「住民 実績は $\ddot{\parallel}$

箇所は、 0) が 命と財産をまもること 増額で、 ります。 河川改修や住宅の裏山 け崩れ対策が必要な 非常にたくさん 災害から県民 抜本的な予算

を最優先すべきです。

取 ŋ み

策を提言しました。 視察・調査し、県に具体 あった新潟県など各地を 静岡県や鳥取県、 地 震対策 の進ん んでいる 地震 \mathcal{O}

は、 で全県の浸水被害を視 0 県の 上那賀・木沢を現地 4年の台風被害で 池田から阿 「住宅再建支援 <u>'</u>南ま



台風被害地現地調査 (上那賀)

制度」 課題のうち、 う党議員団として全県で に適用されました。 働きかけ、 私が、 を弾力適用するよ 議会で提案した 各地の被災者 ▼地震対策

治安 ~交通安全の予算激減なぜ? ~

私の主張

民の納得と合意のもとで 1 すべきです。 交通安全施設予算を増額 おこなうべきです。 大幅に減少している 駐在所統廃合は、 住

だけではおいつかず、 社会情勢の変化や高速 犯罪は増 の整備等により、 ていますが、 加。 それ 県

車配備、 現しま 合補助金創設などが、 急傾斜地崩壊対策事 予算確保、 動計 画策定、 地震対策 排水ポンプ 業の \hat{o}

総

独

になりました。 罪の多い地域へ 在所が統廃合されること 強める目的で、 、の配備 郡部 0 駐 を

進めるべきです。 化などの代替措置がどこ 納得したうえで、 まで有効なのか、 困ります。 より犯罪が増えたの しかし、 駐在 、トロロ 所 住民が 廃 再編 では 止 強

老朽信号機の更新が増え 毎年削減。 交通安全施設整備費は (次頁グラフ)

498969

录^{假了}在集^集

张^概75集^機

れた上に態度が悪く

切り上げました。

現地

700000

600000

500000

400000

300000

200000

100000

な県議

た。

玉

内視察でも、

紙は

「県民が泣くお さま」と書き

県単独交通安全施設等整備費推移

根^撒16株^佛

意見交換会に

1 時

間

でも遅

■ PTPS, LED予算

梨椒刀椒牛

市視察は、

日系団体との

たブラジル、

サンパ

ウ

徳島県議も2名参加

■上記のぞく県単交通安全施

303700

京^{提1}8集

命を守る予算を削るべき る中、 ではありません。 心とくしま」というなら、 できません。「安全安 新設予算が十分確

取 ŋ 組み

な説 瀬駐在所の いよう、 住 闘を求 |民の合意無く 住民 Ď 統廃合を進 いまし た。 の 十 分 8

号機 論。 住民の要望があっ の予算確保を再三議

信号機

で実現しました。 の増設等も、

部

身が起草し、

議案提案

ましたが、

自民系会派

反対で否決されました。

〜無駄 贅沢な視察はやめよ~

私 $\tilde{\sigma}$ 主張

どはやめるべきです。 は、 な宿泊やコンパニオンな **(2**) 止すべきです。 (1)たとえ自費でも贅沢 玉 無駄な海外視 内の委員会 察は廃 視察

また、 費用 す。 議会の品位を落とす 行為が報じられまし 県議のセクハラまが 先進地視察は有用で 許されません。 対効果が疑問です かし、 国内外問わず、 海外視察は た。 () \mathcal{O}

取り 組み

きました。 ること等を盛り込んだ 社は県との契約を自 内視察も改善を提言が 外視察の中止を要求。 議員倫理条例」 問題になる前 員 の2親等以内 か を私自 Ė 粛す . の 会 Ī 海 玉

県議会議長に議会の視察改善を申 し入れました。

まとめ〜総論

金の使い方を改めること なんとお寒いこと。 ではないでしょうか。 まるところ、こうした税 の無駄遣いを放置。 一方で、 災害や福祉対策予算の 本当の政治改革は、 大型開発や談合 その

扶川敦のホームページ http://www.geocities.jp/as_fw_photo/